

挑戦してみよう! 自分と世界に!
挑戦の数だけ夢が叶う!

いわて スーパーキッズ Superkids

叶えよう! 自分の夢を!



「いわてスーパーキッズ発掘・育成事業」
プロジェクトチーム委員 高橋 一男

◆ スポーツが岩手を盛り上げる 「起爆剤」を目指して!

「景気低迷」「政局不安定」「世界情勢悪化」「自殺者増加」など、暗いニュースが後を絶ちません。行き先不安で暗い話題が毎日、新聞やテレビ等で取り上げられ、知らず知らずのうちに、我々の身体に染み込んでいるかのように感じます。耳にするマイナス情報が氾濫しているからか、多くの方々の背中が何となく丸くなり、顔の表情はやや曇っているように感じてなりません。

今、明るい話題といえば、スポーツ関係のニュースだけの様になってなりません。少し前までは、スポーツは、多くの方々に希望や感動など未来に向けての勇気を与えてくれる。というような雰囲気がありましたが、現在は「心の癒し」になっているかのように思われます。そう考えると、スポーツは社会に与える影響は、多方面に幅広く影響するカンフル剤のように思えて仕方ありません。

今こそ、スポーツが社会に与える影響を理解し、多くの方々にアピールし賛同を得るようにしていかなければならないのではないのか。そのためには、私たち今何をしなければ行けないのか……

2016年岩手県で二巡目となる国体が開催されます。半世紀に一度の国内最大級のスポーツの祭典「いわて国体」開催まであと5年と迫ってきま

した。県内各地域の選手を地域の知識と知恵を結集し、多くの方々の後押しを受けて、選手が活躍していく事を期待したいと思います。国体がピークではなく、国体後も発展し続ける。後生まで引き継げるような大きな遺産となる国体を望みたいものです。

ある国体会場での事でした。

連日熱戦が繰り広げられた国体会場地での事でした。町内には参加各県の歓迎の横断幕がいたるところに飾られていました。その活気あふれる商店街でひととき目を引く横断幕がありました。それは「地元之星! 頑張れ○○○○選手」というひととき大きな横断幕です。日本国内各都道府県を47年に一度巡る国をあげての大きなスポーツ大会、国民体育大会。その国体の試合が開催される地域の会場地で、その地域で育った子どもが、その県の代表として出場する。実力があっても、中々タイミングよく出場できるものではありません。47年に一度の開催地で、地域の後押しを精一杯背に受けての出場となると、普段の実力以上に力が入ったと思います。5年後には岩手で開催される国体。岩手の選手にとっては大きな追い風の一つとなり得ます。そのようなことを考えると、国体は地域の一体感、地域のつながりが益々強固になるきっかけになったのではないかと思います。



◆ 岩手県の選手が活躍する為に

他県で行っていたことをそのままコピーでいいのでしょうか？他県でやったことを参考にすることはいいのですが、岩手の地域性や県民性を十分活かし、岩手ならではの特性や特徴を活かす為のオリジナリティーが必要ではないかと思えます。現在の状況から考えて、コツコツ積み上げただけでは5年後の目標は厳しいもののように感じます。目標を達成するに「大改革」の敢行も視野に入れないかと思われます。我々はその大改革に立ち向かい、行動する勇気が必要です。その一つのきっかけとなる事業が「いわてスーパーキッズ育成事業」だと思えます。他県より先駆け実施した、未来の金メダルを目指した夢の事業です。子ども達の可能性をいち早く見つけ出し、家族や地域をも巻き込み、将来を見据えて、岩手から世界を目指す、夢を叶えるための事業です。

日進月歩、科学は進歩しています。スポーツ界においても医学や科学をはじめあらゆる分野の知識の導入により、環境を整えて行くことで、飛躍的に進歩しています。したがって、数年前とは比べものにならないほどレベルが上がってきています。また、世界各国でも国の威信をかけてスポーツの強化に励んでいます。このような事を考えると、岩手県のスポーツの現状を考えた場合、ちょっとした事では他県に取り残されていくように思

えて仕方ありません。よく言う岩手県民特性で、お人好しで、常に一步引いているようでは……。5年後のいわて国体で、天皇杯総合優勝を目指し、大胆な改革のメスの導入も必要に感じてなりません。過去を振り返り、反省ばかりではなく、未来を見据えて素早く行動し、突き進む！このことは基本的なスポーツ精神だと思えます。

今こそ我々が二巡目いわて国体を機に、後生にむけて大きな遺産を生むためには

◆ 岩手の特性を活かし！
 岩手ならではの！
 岩手初！
 岩手発！

を目指して、スポーツで岩手を盛り上げ、岩手の発展の起爆剤になれるよう、皆さんと一丸となって知識を結集し取り組む必要があると思えます。そして、地元の地域から愛されるスポーツ選手の育成して頂きたいと願います。

